

修学資金返還猶予申請書記入要領

コンピュータ入力しますので、下記要領により、横書で記載してください。

番号	項目	記入要領
①	年 月 日	提出又は、郵送の日付を元号で記入する。
②	登 録 番 号	県で記入するので、記入しないこと。
③	本 籍	本籍、住所、郵便番号、氏名を記入する。 (フリガナを忘れずに。)
④	住 所	
⑤	氏 名	
⑥	印	認印で可。シャチハタ、スタンプインクは不可。
⑦	旧 姓	貸与後に姓が変わった人は、記入すること。 (フリガナを忘れずに。)
⑧	生 年 月 日	生年月日を元号で記入する。
⑨	電 話	自宅、職場の電話番号及び職場名を記入する。
⑩	出 身 校 名	貸与を受けた学校名、学科名、卒業年月（元号）を記入する。
⑪	卒 業 年 月	
⑫	貸 与 の 別	審査後、県で記入するので、記入しないこと。
⑬	貸 与 総 額	借りた修学資金の総額を記入する。 ※ ⑬⑭の金額を覚えていない場合には空白でも可。
⑭	返 還 未 済 額	貸与総額から返還額を引いた額を記入する。
⑮	返還すべき期間	免許登録年月日から、免許登録年月日に貸与期間を加えた年月日までを記入する。
⑯	猶予を受けようとする期間	免許登録年月日から在学期間、免除までの看護業務従事期間、治療期間等の各予定期間を記入する。 (なお、免除を受けるには、免許取得後、直ちに義務年限を継続して看護業務に従事する必要がある。)
⑰	猶予申請する理由	看護養成施設への進学、免除対象施設での看護業務従事、病気等の看護師等修学資金貸与条例で定める猶予理由を記入する。 (看護師養成所に在学中、看護関係の学校へ進学、免除対象施設で就業中のため、災害、疾病、その他やむを得ない理由等を記載下さい。)